

(岩井忠勝は次の如き手紙を有志に出して居る)

財團法人協調會大阪支所

謹啓 時下春陽**烈**蕩の候高堂益々御清祥爲邦家慶賀至極に奉存候
陳者方今社會の趨向は全く浮**躁**輕薄の極度に達し義氣人情の如き
は蕩然として地を拂ひ徳を卑み富を貴び利を見ては義を忘れ信義
徳行誠實敦朴の氣漸く廢れて陋習汚濁射利浮薄の惡風社會に漲り
我國民固有の意氣精神は時代の風潮と共に衰頽しつゝあるは御同
様洵に痛嘆に堪へざる所に御座候不肖此の風潮に對し滿**腔**の悲憤
鬱積し慨嘆の餘り微力をも不顧天下の安危を双肩に擔ひ斃れて後
止むの決心を以て吾徒平素の懷抱と絶對に相容れざる徒輩に對
し戦を宣すべく奮然**蹴**起し憂國慨世の同志を叫合して蛟龍會を組
織せる所以は全く一片の丹心國家を思ふの外他念なき微衷御座候
就ては不肖の赤心御諒察の上尊臺の御聲援に依り以て天下有用の
機關として愧ぢざる本會の使命を全ふ致さん所存に有之候何れ拜
趨親敷御高見拜聽可仕候へ共不取敢以書中御挨拶申上度如斯御座候

敬 具